

明治大学 2020 年度【春期】国際化サポート海外留学奨励金 オンラインプログラム報告書

下記のとおり、報告いたします。

研修名	オークランド大学オンラインプログラム
所 属	国際日本学部 国際日本学科 1年
プログラムで学んだ内容およびご自身の学習成果について記載してください。(250~300字程度)	
<p>まず学習成果についてですが、自分の英語を話す能力の向上を感じました。このプログラム中は当たり前ですが、一切日本語を話さず、ずっと英語で会話をしたり、意見交換をしたりします。そのため今までにないくらい英語を自分の口から話し、なんとか自分の言いたいことを英語で伝えようとするため、自然と英語を話すことに慣れます。</p> <p>また授業では、単語や文法だけではなく、英語での電話の受け答えの仕方や仕事の面接のやり方、履歴書の書き方など、将来役に立つ事も学ぶことができます。さらに、プレゼンテーションを3人くらいのグループで行う機会が多く設けられているため、パワーポイントや google スライドに慣れることができるのはもちろんのこと、意見交換をする機会が豊富にありました。またプレゼンテーションの一つに、自国のことについて話す機会があったため、日本以外の文化や土地を知る機会にもなりました。</p>	
バーチャルアクティビティへの参加等、授業時間以外の活動について、どのような経験を得ることができたか記載してください。(250~300字程度)	
<p>このプログラムには Meet2Chat というアクティビティがあり、オークランド大学の生徒さんとプログラム参加者で、あるトピックについてゲームや会話を zoom 上で楽しむことができます。一回のプログラムで参加できる人数は 10 人程度で、さらに 2 つのブレイクアウトルームに分かれるので、少人数で落ち着いて会話を楽しむことができます。オークランド大学の生徒さんは 2、3 人程度でした。通常の授業では、オークランド大学の生徒さんと交流することは一切ないので、貴重な経験になります。またトピックは毎回異なり、主に国ごとの文化の違いを知ることができるようなトピックのため、とても面白いです。</p> <p>また通常授業でプレゼンが多いため、授業時間外で同じグループの人と一緒に準備をすることがあり、クラスメイトとさらに仲を深めることができました。</p>	
オンラインプログラムに参加して感じたメリット・デメリットについて記載してください。(250~300字程度)	
<p>メリットについてですが、まずはやはり英語力が向上することです。耳が英語になれるので、自然と発音も前より良くなりました。そして英語力よりも大切なのが、英語を話すことに自信を持てるようになるということです。このプログラムを受ける前までは、少し英語を話すことに自信を持てなかったのですが、このプログラムを通して、たとえ間違っても自分の意見を英語で伝えようとするのが大切だと感じました。先生方は生徒の言っていることを汲み取ってくれるので、最後にはみんな自信持って英語で話していました。</p> <p>デメリットとしてあげられるのは、やはりオンラインなので機材に問題があると授業や宿題ができなくなるということです。ただ、先生方が一人一人のトラブルに解決できるまで対応してくれるので、そこまで心配しなくても大丈夫かと思えます。</p>	
今後の展望・目標について、プログラム参加前と後での変化も含め記載してください。(250~300字程度)	
<p>今後の目標は、母国語のように英語を話せるようになることです。元々小さい時から英語に興味を持っていて、この目標はずっと掲げているものです。この四週間のプログラムでこの目標を達成することはできないですが、この目標に大きく近づくことができました。ここで自分のものにした英語力や自信を忘れずに、英語の勉強を続けていきたいと思えます。また今回は四週間という短い期間でのオンライン留学でしたが、すごく充実したプログラムで、実際最終日にはもっとやりたかったと感じたので、次は長期間で留学を体験し、さらなる成長につなげたいと考えています。そしてやはりプログラム後には、先生方が住むニュージーランドのオークランドに長期で留学に行きたいなと強く思いました。</p>	
【注意事項】提出された報告書は、次年度以降の短期海外研修の募集および未来サポーター募金事業の広報を目的に、原則として当原稿をそのまま外部に公開いたします(学生番号、性別、生年月日、連絡先は公開しません)。	